

2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月12日

上場会社名 株式会社 誠建設工業
 コード番号 8995 URL <http://www.makoto-gr.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小島一誠

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 平岩和人

TEL 072-234-8410

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	1,135	△6.7	31	10.4	39	△0.5	27	0.3
2020年3月期第2四半期	1,216	△29.0	28	△73.4	40	△67.6	27	△67.8

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 41百万円 (54.2%) 2020年3月期第2四半期 27百万円 (△76.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	13.60	—
2020年3月期第2四半期	13.55	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	5,363	3,413	63.7	1,696.87
2020年3月期	4,655	3,422	73.5	1,701.00

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 3,413百万円 2020年3月期 3,422百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、現段階で合理的な業績予想の算定を行うことが困難なことから、未定としております。今後、合理的な予想が可能となった段階で速やかに公表致します。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	2,012,000 株	2020年3月期	2,012,000 株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	179 株	2020年3月期	179 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	2,011,821 株	2020年3月期2Q	2,011,835 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の公表日現在において合理的な業績予想の算定が困難なことから記載しておりません。詳細につきましては【添付資料】「1.経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大防止を目的とした緊急事態宣言下、一時、経済活動が抑制され、企業収益や個人消費が減速いたしました。その後、緊急事態宣言解除を経て徐々に持ち直しの動きも見られますが、依然として厳しい状況にあり、今後の国内外の感染症の動向から先行きは不透明な状況となっております。

当社グループの属する不動産業界におきましても、新型コロナウイルス感染症拡大や各地で起こっている集中豪雨被害から消費マインドの低下が懸念され、厳しい状況が続いております。

このような環境下、当社グループは「より良い家をより安く提供する」という経営理念の基に地域に密着し、高品質低価格な建売住宅を主幹事業として事業展開を図ってまいりました。

当社グループの当第2四半期連結累計期間（2020年4月1日～2020年9月30日）の経営成績は、耐震・制震などの付加価値化に注力し、販売促進を行いました。売上高は1,135百万円（前年同期比6.7%減）となりました。利益に関しましては、営業利益31百万円（前年同期比10.4%増）、経常利益39百万円（前年同期比0.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は27百万円（前年同期比0.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は5,363百万円となり、前連結会計年度末に比べ707百万円増加いたしました。

流動資産は4,302百万円となり、前連結会計年度末に比べ696百万円増加いたしました。これは、現金及び預金が15百万円減少し、受取手形・完成工事未収入金が117百万円、たな卸資産が660百万円増加したことなどによります。

固定資産は1,060百万円となり、前連結会計年度末に比べ11百万円増加いたしました。これは、投資有価証券が17百万円増加し、建物及び構築物が4百万円減少したことなどによります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は1,949百万円となり、前連結会計年度末に比べ716百万円増加いたしました。

流動負債は919百万円となり、前連結会計年度末に比べ124百万円増加いたしました。これは、短期借入金が120百万円増加したことなどによります。

固定負債は1,030百万円となり、前連結会計年度末に比べ592百万円増加いたしました。これは、長期借入金が591百万円増加したことなどによります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は3,413百万円となり、前連結会計年度末に比べ8百万円減少いたしました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益27百万円の計上、その他有価証券評価差額金の増加額14百万円、配当金の支払額50百万円などによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想などにつきましては、新型コロナウイルス感染拡大の第2波や各地で起こっている集中豪雨被害により消費マインドの低下が懸念され、現時点において今後の業績推移を想定することが難しく、業績見通しの合理的な算定が困難であることから、未定とさせていただきます。今後、合理的な予想が可能となった段階で速やかに公表致します。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,452,552	1,437,128
受取手形・完成工事未収入金	234,901	352,429
販売用不動産	360,017	325,241
仕掛販売用不動産	1,263,331	1,933,828
未成工事支出金	192,809	217,547
その他	103,169	36,801
流動資産合計	3,606,781	4,302,977
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	81,068	76,823
土地	640,990	640,990
その他(純額)	4,884	3,883
有形固定資産合計	726,943	721,697
無形固定資産		
ソフトウェア	483	383
のれん	2,530	2,277
電話加入権	127	127
無形固定資産合計	3,141	2,788
投資その他の資産		
投資有価証券	275,705	293,620
繰延税金資産	9,268	8,010
その他	33,587	34,205
投資その他の資産合計	318,561	335,836
固定資産合計	1,048,646	1,060,322
資産合計	4,655,428	5,363,299
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	204,955	150,850
短期借入金	252,000	372,000
1年内返済予定の長期借入金	291,704	321,416
未払法人税等	7,034	16,039
賞与引当金	4,708	4,843
完成工事補償引当金	1,448	1,517
その他	33,293	52,481
流動負債合計	795,144	919,148
固定負債		
長期借入金	438,168	1,029,581
繰延税金負債	—	776
固定負債合計	438,168	1,030,357
負債合計	1,233,312	1,949,506

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	578,800	578,800
資本剰余金	317,760	317,760
利益剰余金	2,477,642	2,454,703
自己株式	△119	△119
株主資本合計	3,374,082	3,351,143
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	48,033	62,650
その他の包括利益累計額合計	48,033	62,650
純資産合計	3,422,116	3,413,793
負債純資産合計	4,655,428	5,363,299

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	1,216,557	1,135,139
売上原価	1,023,433	949,220
売上総利益	193,124	185,919
販売費及び一般管理費		
役員報酬	28,023	27,149
給料及び手当	32,701	33,750
賞与引当金繰入額	3,210	2,752
法定福利費	9,818	9,716
販売手数料	7,812	4,994
広告宣伝費	13,444	10,739
租税公課	20,368	17,314
支払手数料	26,944	26,644
減価償却費	2,819	2,408
のれん償却額	253	253
その他	18,926	18,410
販売費及び一般管理費合計	164,322	154,135
営業利益	28,801	31,783
営業外収益		
受取利息	22	21
受取配当金	7,147	6,162
貸倒引当金戻入額	3,161	—
助成金収入	—	2,000
雑収入	2,565	1,782
営業外収益合計	12,897	9,966
営業外費用		
支払利息	1,510	1,752
営業外費用合計	1,510	1,752
経常利益	40,188	39,997
税金等調整前四半期純利益	40,188	39,997
法人税、住民税及び事業税	16,351	13,788
法人税等調整額	△3,424	△1,147
法人税等合計	12,926	12,641
四半期純利益	27,261	27,355
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	27,261	27,355

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
四半期純利益	27,261	27,355
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△41	14,616
その他の包括利益合計	△41	14,616
四半期包括利益	27,219	41,972
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	27,219	41,972
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	40,188	39,997
減価償却費	9,899	5,346
のれん償却額	253	253
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,338	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,206	135
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△222	68
受取利息及び受取配当金	△7,170	△6,183
支払利息	1,510	1,752
売上債権の増減額 (△は増加)	133,089	△117,528
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△288,379	△660,458
仕入債務の増減額 (△は減少)	△76,387	△54,104
前渡金の増減額 (△は増加)	△19,530	11,500
前受金の増減額 (△は減少)	9,650	6,900
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	1,929	1,310
その他	△31,395	67,255
小計	△227,699	△703,755
利息及び配当金の受取額	7,170	6,183
利息の支払額	△1,649	△2,526
法人税等の支払額	△80	△5,426
営業活動によるキャッシュ・フロー	△222,258	△705,524
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△9	△9
投資有価証券の取得による支出	△422	△490
有形固定資産の取得による支出	△6,175	—
保険積立金の積立による支出	△740	△670
長期貸付金の回収による収入	54	52
その他	570	374
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,723	△743
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	13,900	120,000
長期借入れによる収入	300,000	770,000
長期借入金の返済による支出	△171,055	△148,875
自己株式の取得による支出	△17	—
配当金の支払額	△50,254	△50,289
財務活動によるキャッシュ・フロー	92,572	690,835
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△136,409	△15,432
現金及び現金同等物の期首残高	1,302,389	1,243,070
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,165,980	1,227,637

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(表示方法の変更)

従来、不動産賃貸収入及び不動産賃貸費用については「営業外収益」及び「営業外費用」に計上しておりましたが、第1四半期連結会計期間より「売上高」及び「売上原価」に計上する方法に変更いたしました。

これは、当社グループでは、不動産賃貸事業を主要な事業の一つとして位置づけ、事業運営の実態をより適切に表示するために表示方法の変更を行ったものであります。

この表示方法の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前第2四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において「営業外収益」の「受取賃貸料」に表示していた13,614千円は「売上高」に、「営業外費用」の「減価償却費」に表示していた6,042千円及び「雑支出」に表示していた2,278千円は「売上原価」に組替えております。

(新型コロナウイルス感染症に伴う会計上の見積りについて)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)「新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り」に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。